

県庁32階 リニューアル

～さまざまな人が集う場所へ～

＊ 生まれ変わった32階

地上127mの展望ホールを有する県庁32階は、雄大な山々を始めとした景色を望むことができる県内でも人気のある観光スポットです。そこに昨年、動画・放送スタジオ「[tsulunós]」、コーヒースタンド「[YAMATOYA COFFEE 32]」がオープンしました。さらに、官民共創スペース「[NETSUGEN]」が12月にオープンし、県内のさまざまな人が集まり交流する空間に生まれ変わりました。観光や憩い、情報発信に加え、産業創出の場が加わることで県内経済のさらなる活性化が期待されています。

＊ 32階が目指す官民共創コミュニティ

32階が目指すのは、新・群馬県総合計画「ビジョン」(2年12月策定)で示された20年後の目指すべき姿を実現するための原動力の一つ、官民共創コミュニティです。

今後、地域の課題はますます複雑になり、ニーズの多様化も想定されます。また人口減少に伴い自治体職員数が減ることも予想され、従来の行政の枠組みだけで課題解決やニーズに対応していくことが難しい状況です。

そのため、県民や企業、研究機関、NPOなどが集まり、解決のためのアイデアやイノベーション^(※)を共に創りだし実行する、さまざまな官民共創コミュニティを育てていくことが必要となります。

県庁32階は、そうしたさまざまな人が集まり、地域課題を解決するモデルを生み出す「官民共創コミュニティの中核」を目指します。

※イノベーション…生産技術の革新・新機軸だけでなく、新商品の開発、新市場・新資源の開拓、新しい経営組織の形成などを含む概念

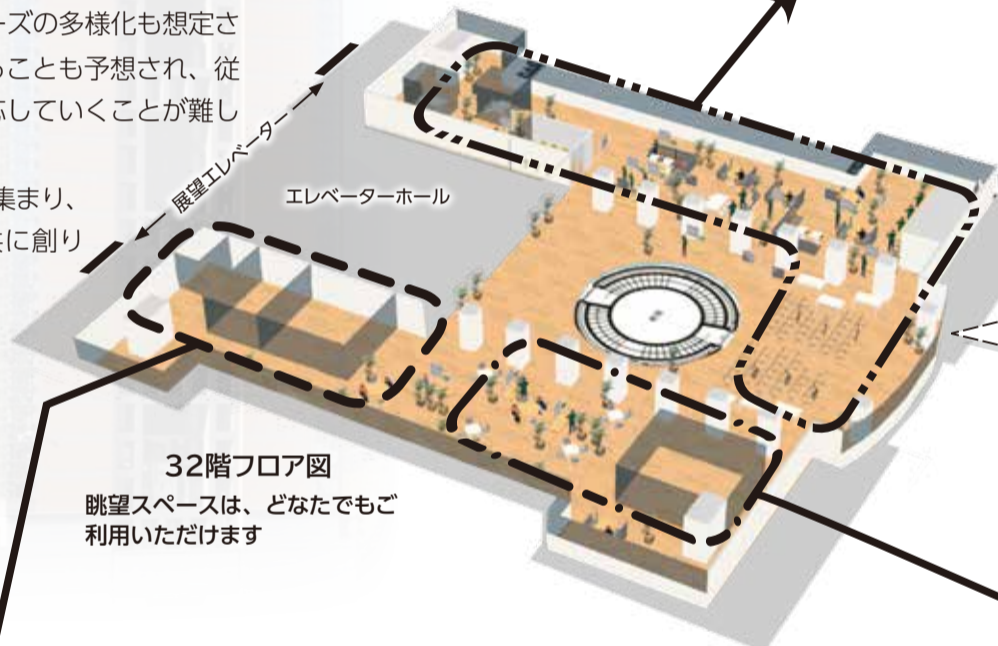
NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP

官民共創スペース



NETSUGENは、新たなビジネスや地域づくりにチャレンジする人などが集まるイノベーション創出拠点。デジタル技術を活用してアイデアを形にしたい人と事業の発展を目指す事業者、それを支援する人や事業者などが集まり交流する場です。

この拠点を核として、解決すべき地域課題や人材、デジタル技術、知識などが集まりつながらることで、新たなアイデアやサービスなどが次々と生み出され、社会の変革へつながる好循環が形成されることが期待されます。



32階フロア図
眺望スペースは、どなたでもご利用いただけます

「[NETSUGEN]」、
「[tsulunós]」、
「[YAMATOYA COFFEE 32]」が、
互いに持ち味を生かすことで、官民共創
コミュニティの中核
を目指します

tsulunós
GUNMA PREF. STUDIO

動画・放送スタジオ



4月のオープン以来、職員が自ら撮影と編集を行った800本を超える動画をYouTubeで発信しています。新型コロナウイルスの影響で社会のデジタル化が進む中、群馬県の魅力や生活に役立つ情報発信の中心的な役割を果たしています。

今後は tsulunós を核として、ホームページやSNS、テレビ、広報紙などと連携して、県の魅力や必要な情報をより多くの人に届けられるよう発信を進めていきます。



職員自ら撮影と編集



tsulunós
ポータルサイト

動画は、ポータルサイトにアップロードし、ジャンル別に分類され、キーワードでも検索できます。

企画から公開まで約50日をかけて動画を作っています。企画書や台本を作成し、皆さんに楽しく動画を撮影してもらえよう、職員同士でアイデアを出し合い撮影に臨んでいます。動画制作は初めてですが、撮影

後の編集も徐々に慣れ、自分のアイデアが形になるやりの楽しさを感じています。動画ではハッ場ダムの魅力を全力でPRしています。動画をきっかけに、ハッ場エリアに興味を持っていただければ、引き続き頑張りますのでぜひご覧ください。

「ハッ場ダムPR動画」(群馬マナーキャンペーン) 県ハッ場ダム水源地域対策事務所 斎藤裕之さん

収録の様子も見学できます

ガラス張りのスタジオは外から見学可能です。運がよければ県広報番組「ぐんま一番」の収録も見られます。



群馬テレビ

ぐんま一番

1月8日(金) 午後7時30分

テレワークをテーマに官民共創スペース「[NETSUGEN]」も紹介

Facebook



情報発信の新たな拠点

